

頭部、頸部、上位胸部 – 統合システムモデル

対象：理学療法士*

*Thorax-Pelvis コース（実技）を受講したことのある方のみ

インストラクター： *Diane G. Lee*

<https://learn.dianelee.ca/team/diane-lee/>



開催日	2018年8月30—9月1日（3日間）
時間	8:30-16:00（最終日は15:30終了予定）*全日参加必須 * スケジュールは若干変更の可能性あり
開催場所	リハテックリンクス株式会社セミナールーム 東京都江戸川区北小岩 1-4-3 クラウンハイツ 201 最寄り駅「小岩駅」(JR 総武線)北口より徒歩 10 分(JR 総武線) *開催場所が都内の別の場所に変更の可能性あり（7月中旬に最終決定）
言語	英語*日本語逐次通訳あり
受講料	118,800 円 (110,000 円 + 消費税 8,800 円) 受講確定のご連絡と合わせて、お振込先をメールにてご連絡します *受講料にはオンラインサポート料 9,000 円が含まれています *振込締め切り：5月24日（木）**手数料は振込者負担 <キャンセル料> ✓ 2018年6月24日まで 60,000 円のキャンセル料 *振込手数料を差し引いた上で残額を返金 ✓ 2018年6月25日以降 全額*ただし参加者用オンラインサポートも参加不可となるため、その分として 9,000 円をご返金*手数料はご負担いただきます
申し込み	2018年4月21日12時開始 5月13日24時終了 上記お申し込み期間中に Physiolink HP 「講習ご案内」 ページ http://www.physiolink.jp/news.html にリンクの「お申し込み」フォームよりお手続きください（メール申し込み不可）*先着順ではありません

ご注意！

1. オンライン学習のアクセスコードはコース約1ヶ月前にメールでご連絡します
2. 本コース中の実技練習は参加者がセラピスト役と患者役を交代しながら進めていきます。そのため、参加中に何らかの体調変化が生じる可能性がございます。健康面で不安のある方はご遠慮ください。

コース事務局： 秋吉直樹/石井美和子 course2@physiolink.jp

*お問い合わせの際は必ずお名前とご所属を記載し、必ず「お申し込みの流れ」までご確認のうえご連絡ください

主催



www.physiolink.jp

統合システムモデル 頭部、頸部と上位胸部 (2018年日本開催)

頭痛、頸部痛、胸郭出口症候群は体幹に機能不良がある患者でよくみられるものです。上位胸部や肩甲帯に制限がある場合や力の伝達不良がある場合、日常の動きで頭部や頸部に負担がかかることとなります。また、頭蓋が外的な神経筋系インバランス（例えば胸鎖乳突筋の左右非対称な緊張）によって捻れを生じている場合や頭蓋内の膜（小脳テント、大脳鎌、小脳鎌）の緊張バランス不良（例えば脳震とうや頭部打撲など）がある場合、上位胸部の機能は影響を受けることがあります。

上位胸部、頸部、頭蓋が臨床症状に関係しているかどうか、関係しているなら何をすれば、あるいはどこから治療を開始すべきか、どう判断すればよいでしょうか？統合システムモデルを学ぶと、最適でないアライメントやバイオメカニクス、コントロールを示す部位が複数あった場合に、その関係性を判断し、介入すべき部位がどこかを決定する方法がわかります。これがプライマリードライバーを見つけるということで、運動課題ごとに、あるいは患者それぞれに個別性があります。

このアプローチの重要なコンセプトについては、コース中、頭蓋や頸部、上位胸部そして肩甲帯それぞれに合わせた形で解説されます。意味のある課題ごとにプライマリードライバーを見つけたら、次はベクトル分析を用いて根底にあるシステムの障害（関節系、神経系、筋膜系、内臓系）を明確にし、何をリリースして、どこをアライメント調整し、つないで動かすか(RACM)という治療の内容を決定していきます。

本コースでは実技時間とディスカッションの時間を多くとって、複数の所見に対するクリニカルリーズニング、徒手的および視覚的評価および治療の技術を学びます。

本コース修了時には、頭蓋から第4胸部リング（鎖骨と肩甲骨を含む）までの機能を評価する新しいスキルと、意味のある課題について頭蓋、頸部、肩甲帯を含めてプライマリードライバーを見つける方法を身につけているでしょう。硬膜がドライバーの時と、頭蓋がドライバーの場合との違いについても学びます。

頭痛や頸部痛、肩甲帯周辺に痛みのある患者の機能とパフォーマンスを回復するための多面的な治療プログラム（患者教育、徒手治療（頭蓋仙骨リリーステクニックの入門）、神経筋リリース、動きのトレーニング）をデザインする方法を理解できるようになります。

<目標と学習内容>

- ✓ 患者の問題（痛みや安定性欠如、パフォーマンス不良、他の能力障害など）の根底にある原因（ドライバー）を、統合システムモデルを用いてどのように進めるかを解説する
- ✓ 選択された課題に対し、患者が機能とパフォーマンスに最適な戦略をしているかどうか判断するための頭蓋、頸部、上位胸部、肩甲帯に関する重要なテストと、複数の機能障害が見つかった場合最初に介入すべき「プライマリードライバー」どのように判断すべきかを実習する
- ✓ 頭蓋、硬膜、頸部、上位胸部、肩甲帯が最適な機能を損なう原因なのか見極めるために必要なクリニカルリーズニングのプロセスをディスカッションする。第2のドライバーあるいは共ドライバーについても解説する
- ✓ プライマリードライバーに対する関節系、神経系、筋膜系の臨床テストを実習する
- ✓ プライマリードライバーの様々なシステムの機能障害に対し、規範的な治療プログラムを構築するためのクリニカルリーズニングをディスカッションする
- ✓ 機能とパフォーマンスのより良い戦略を構築するために必要な部分をリリース、アライメント調整しつなぎ、動かす治療テクニックと動きのトレーニングを実習する

2018年 統合システムモデルを用いたコース お申し込みの流れ

Webよりお申し込み

受付期間：2018年4月21日12時～5月13日24時
Physiolinkウェブサイトに記載されているURLのウェブフォームより受付

受講可否のご連絡

受講可否の決定およびご連絡：2018年5月16日（水）までにメールでご連絡します

「受講可」のご連絡が届いた方

受講費の振込

お断りのご連絡が届いた方

次の機会にお待ちしております

「受講可」通知の際に、受講費のお振込手続きについて合わせてお知らせいたします。**振込締め切り期日2018年5月24日（木）までに必ずお振込ください。**締め切りまでにご入金を確認できなかった場合、受講不可となります

- ◆◆お振込後は下記キャンセル料が発生いたします（両コース共通）。ご注意ください。
お振込後～2018年6月24日：60,000円
※ご連絡いただいた口座へキャンセル料をご返金いたします（振込手数料はご負担いただきます）
2018年6月25日以降：全額（オンラインサポート料を除く）
※キャンセルされた場合、オンラインサポートへの参加もできなくなるため、ご連絡いただいた口座へオンラインサイト閲覧料9,000円をご返金いたします（振込手数料はご負担いただきます）

期日までに受講費のご入金を確認できた方

受講確定のご連絡

コース当日を楽しみにお待ちしております。
オンラインサイト閲覧に関する詳細を含め、開催約1ヶ月前を目処に改めて詳細をご案内いたします。

期日までにご入金を確認できなかった方

自動的に**キャンセル扱い**となります。
2018年開催分の受講はできません。
即日次の方へご連絡を開始しますので、期日を過ぎてお振込いただいても受講できませんので、ご注意ください。
※受講を辞退される事をお考えの場合は各コース連絡先へご一報ください

◆上記のご連絡はすべてメールにて行います。お電話その他でのお問い合わせは受付ません

◆お問い合わせ コース事務局 石井/秋吉

「胸部と骨盤」コースに関するメール course1@physiolink.jp

「頭部、頸部、上位胸部」コースに関するメール course2@physiolink.jp